

指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	日常生活の指導（特別支援学級の合同学習）		
タイトル	「コロナに気をつけよう！」		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	コロナウイルスの感染防止について話をしても、具体的な理解や行動に結びつきにくく、不安な気持ちだけが残しやすい。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	飛沫や手指からの感染を、見えやすいように具体物（ウイルスの絵）を使い、感染を避けるためにできることを考え、実際に行う。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	エプロンシアターと、ウイルスのイラストを使い、くしゃみや接触でウイルスが付く様子を体験し、感染拡大防止法を考える。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

合同の指導時間に、支援員さん手作りのエプロンシアターを使って寸劇を通して指導していただいた。コロナ対策について、子どもたちが視覚と体験を通して理解できるように設定した実践を紹介する。

《準備物》裏に粘着面をつけたコロナウイルスのイラスト（厚紙）を20個程度。面ファスナーにウイルスイラストを付けたエプロン。長めの毛糸を付けたウイルスイラスト。

① くしゃみや咳で「遠くまで飛んでくっつく」のだ！

エプロンシアターで、教師が、教室の前でくしゃみをする。～寸劇～

たくさんウイルスを持っている人がくしゃみをし、その間に、他の教師が座っている児童の服にウイルスのイラストをいくつか張り付けておく。（気づかれないようにこっそりつけてやると、とても効果的。）

↓

子どもたちの服や頭にも、ウイルス（絵）がついている。「うわ、ボクにも！」

通常は見えないウイルスが飛んできて付くことを、目で見えるようにする。

後ろの席の友だちの、頭や服にもいつの間にかウイルスがついていて、びっくり！

（範囲を示すために長い毛糸を付けたウイルスを使い、遠くまで飛ぶことを知らせる）

② ウイルスを持っていない人の手からでも、いつのまにか広がるのだ！

エプロンシアターで、A先生の手についているウイルスが、B先生の手を介して子どもたちの服についた様子を寸劇で見せる。

↓

児童は、マジックを見たように「わあ！なんで？」と不思議がっていた。

A先生が触ったホワイトボードを、B先生が触って、手から手について、B先生から子どもに広がる様子を、謎解きのように理解していった。

- ③ どうやったら感染を防げるか、みんなで話し合っただけで考えよう！
コロナウイルスが広がらないように、何をしたらよいか、考えさせる。

↓

「マスクをする」「手を洗う」2つの考えが子どもから引き出せた。

◎くしゃみをした①の場面をふりかえり、マスクがあると自分の手にもつかないし、周囲にも飛んでいかないね。

◎手から手に付いた②の場面をふりかえり、手を洗うと手に付いたウイルスを洗い流せることを確認。一緒に、「Happy Birthday♪」を2回歌って洗う真似。

もう一つ、教師から3つの密を避けることを実演して見せ、「密になる（手をつなぐ、くっつく）」をしなくても、仲良く過ごせることを付け加え、まとめとした。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・ 自閉症 ・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	自立活動		
タイトル	「手洗い名人になろう！」		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	新型コロナウイルス感染予防の方法についての理解が不十分であり、丁寧に手洗いをするのが難しい。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	手洗いの大切さが分かり、正しい手洗いの仕方を身につける。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	正しく丁寧に洗うと、汚れがきれいに落ちることを手洗いチェッカーを使用することにより実体験する。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

○新型コロナウイルスは、どのようにして感染するかを知る。

- ・ 会話や咳やくしゃみによって、飛び散ったものを吸い込む。
- ・ ウィルスがついた物を触った手で、顔を触る。

○新型コロナウイルスに感染しないためには、どんなことが必要かを話し合う。

- ・ マスクを着ける・密にならない・手洗い・うがい・消毒 など

○手洗いについて考える。

- ・ どんな時に手を洗うの？
- ・ 正しい手の洗い方を知ってる？

○「あわあわ手洗いのうた」やイラストを使い、正しい手洗いの仕方を知る。

○「手洗い名人になるために、修行をしよう！」と呼びかけ、意欲を高める。

- ・ 「手洗いチェッカー」のローションを手に塗り込み、ブラックライトを当てて、目には見えない汚れがついているのを確認する。
- ・ 正しい手洗いの仕方、手を洗う。
- ・ ブラックライトを手に当て、どんなところに汚れが残っているのか確認し、もう一度洗う。
- ・ 再度ブラックライトを当てて、きれいになっていることを確認する。

○分かったこと・これからどんなふうにしていきたいかを話し合う。

（「手洗いの仕方」のイラストは、教室に掲示しておく。）




指導事例

※ 該当する項目を囲み線で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	日常生活		
タイトル	手洗い名人になろう		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	丁寧に石鹸で手を洗うことを嫌がる。汚れた時にしか手を洗わない。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	手洗いの歌を歌いながら手を洗うことで、丁寧に洗うことができる。表にシールを貼ることで、達成感を感じながら取り組むことができる。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	感染予防のため、丁寧に手を洗う習慣を身に付ける。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・ ビオレの手洗い映像を見せて、一緒に手を洗う。
- ・ 手洗い場に、手洗いの歌詞と手の洗い方の絵を掲示する。
- ・ 授業が始まる前に手洗いの曲を流す。
- ・ 丁寧に洗うことができたら、褒める。
- ・ 丁寧に手を洗うことができたら、表にシールを貼って意欲付けをする。



指導事例

※ 該当する項目を**囲み線**で囲ってください。

学びの場	特別支援学級・通級による指導・通常の学級・その他		
校 種	小学校・中学校	学 年	1・2・3・4・5・6年
指導場面	授業・学級活動・学校行事・学校生活・その他		
障 害 種	弱視・難聴・知的障害・肢体不自由・病弱・言語障害・自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害・その他		
教科・行事名等	学級活動		
タイトル	コロナウィルスに負けない！手洗い名人になろう！		
児童生徒の障害による学習上・生活上の困難・課題	細かな動作が苦手だったり、注意が別の事に向くと手洗いに集中しにくくなったりしがちである。		
上記困難・課題を踏まえた指導の目標・配慮事項	歌と掲示で楽しみながら、正しい手洗いの方法をおぼえる。		
上記困難・課題を踏まえた感染拡大防止の取組	30秒間かけて、確実に洗い残しのない手洗いを身に付ける。		

※ 以下に事例の内容説明を簡潔に記入ください。

- ・ コロナウィルスに感染しないための方法について知っていることを出し合う。
- ・ 中でも、自分たちができることとして手洗いが重要であることを確認する。
- ・ 昨年度、保健・給食委員会から紹介された手洗いの歌と洗い方を思い出す。
- ・ 手洗い場にある、手洗いの手順を示した掲示を見て、正しい手洗いの仕方を確認する。
- ・ まず、ゆっくり歌を確認する。(隣の人との距離を1m以上とって大声は出さない。)
- ・ 歌いながら手を動かすことができるか挑戦する。
- ・ 実際に、石鹸を使って手を洗う。(マスクをしっかりと着け、飛沫に気を付けて行う。)
- ・ 掲示を見ないでもできるか挑戦する。
- ・ できるようになった児童から、その様子を動画に撮って自分でも確認できるようにする。(歌)

・ お願いお願いカメさんよ
向こうの山のふもとまで
オオカミさんと競走だ
バイクでブルルン一等賞
(手順)

- ・ 手のひら，手の甲
- ・ 指の間，爪の先
- ・ 親指
- ・ 手首

[揖龍性教育部会作成]

